

評価細目の第三者評価結果 (障害者・児福祉サービス版)

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重

	第三者評価結果
A① A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用者のエンパワメントを高める観点から、利用者の意向を尊重し、個別支援を行っている。また、家族との電話や手紙のやりとりを通して、利用者についての情報収集を行い、自己決定を促す支援に活かしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-1-(2) 権利侵害の防止等

	第三者評価結果
A② A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 法人独自の虐待防止チェック表による自己評価をすると共に、虐待ヒヤリハットを毎月提出し、各部署のマネージャーが出席し、検討会を行い、暴言はないか、どのような言葉のかけ方が権利侵害にあたらないか等、話し合っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-2 生活支援

A-2-(1) 支援の基本

	第三者評価結果
A③ A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 定期的なアセスメントに基づき、利用者一人ひとりの個性や障がい特性に合わせて、自立に向けた支援を行っている。例えば、家族から金銭管理の依頼を受けた利用者には、サービス管理責任者又は担当者が毎週小遣い帳の確認をしたり、無駄遣いのないよう支援している。また、工賃の使い方や規則正しい生活を送れるように話を聞きながら支援している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
A④ A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a・(b)・c
<p>良い点/工夫されている点： 例えば、視覚障害がある人には、他者に依頼事をするに、カードを活用する等してわかりやすくしたり、聴覚障害がある人には、ボランティアによる「手話あそび」を活動に取り入れたりする等して</p>	

支援にあたっている。また、利用者同士でスムーズなコミュニケーションが取れない場合には、職員が間に入り、互いの思いを説明する等、相手の理解を深めるための取り組みを行っている。	
改善できる点/改善方法： 意思表示が困難な利用者には自発語を促すような取り組みを行っているが、まだ取り組みの途上にある。今後とも工夫に向けた取り組みを継続されたい。	
A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	(a) b・c
良い点/工夫されている点： 個人懇談を年3回行い、年2回、職員とのお話し会を設けている。その他、利用者の希望に応じて対応を行っている。	
改善できる点/改善方法：	
A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	(a) b・c
良い点/工夫されている点： 定期的にあセスメントを実施し、課題を明確にして個別支援計画書を作成している。働く意欲を高め、働くことを実感してもらう機会として工場等に社会見学に出かけている。また、基本的な内容の調理自習を行い、生活の楽しみを感じながら、メリハリのある暮らしをしてもらえるよう支援している。	
改善できる点/改善方法：	
A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	a・(b)・c
良い点/工夫されている点： 障がい者に特性に応じた、専門職から助言を受けたり、基幹相談センターの精神保健福祉士や精神科病院の助言を得る等して支援方法を検討している。また、ケース検討会を開き、職員間で協議し、共通理解している。	
改善できる点/改善方法： 現在、業務多忙ではあるが、今後とも施設内研修の実施を通して支援の質の向上に向けた取り組みに期待したい。	

A-2-(2) 日常的な生活支援

	第三者評価結果
A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	(a) b・c
良い点/工夫されている点： モニタリングを定期手を実施し、個別支援計画を見直ししている。計画に基づき、利用者の状況に合わせた支援を実施している。例えば、食事については嗜好調査を行い、栄養バランスの取れた食事の提供をしている。箸の使えない利用者には、強制箸やナイフ、フォーク等の自助具を提供している。また、車いす利用者についても、状況を見ながら、歩行訓練等を行っている。	
改善できる点/改善方法：	

A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 冷暖房が完備され、トイレや廊下は外部業者により毎日清掃され、清潔な環境にある。作業室等は当番制で曜日を決め、利用者と職員で掃除を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 就労継続支援事業所であり、評価外とする。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年1回の内科健診、2か月ごとの歯科医師による歯科指導を実施している。看護師が体重、血圧、体脂肪等を測定し、助言指導している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 医療的ケアが必要な方については、家族より「医療的ケア依頼書」を提出してもらい、主治医の指示のもと医療的ケアを行う体制となっている。現時点では、医療的ケアは発生していないとのことである。感染症についての研修を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 医療的ケアが必要になった場合に備えて、迅速に適切な支援が行なえるように、今後、看護師による研修体制の充実に向けた取り組みに期待したい。</p>	

A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 就労意欲を高めるために、様々な工場見学を実施している。また地域生活支援として、希望者ごとに買い物学習として、バスに乘車し、スーパーで品物を選び、支払いをし、物品を購入したり、また、喫茶店や食事に行き、メニューから希望の品を注文し、支払いをする等の社会的能力を高める支援を行っている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
<p>A⑭ A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。</p>	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 地域生活を継続するための支援として希望者に買い物や喫茶、カラオケ、映画鑑賞を実施している。ボランティア活動として地域清掃を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
<p>A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。</p>	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 家族を含めた個人懇談を年1回実施し、必要に応じてその都度、家族からの相談を受けたり、文書や電話等で報告等を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援

	第三者評価結果
<p>A⑯ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 就労支援事業所のため非該当</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援

	第三者評価結果
--	---------

A⑰ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 作業について独自の作業能力表を作成し、作業工程ごとに評価し、ステップアップを目指して実施している。課題や目標を、個別支援計画に明記し、就労支援を行っている。A型事業所等の見学や実習等の希望者には事業所と連絡を取り実施している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 現在いくつかの業者から受託作業を受けているが、受託作業を利用者の能力に応じて取り組めるよう配置している。また、作業により、効率よく作業できるよう補助具を提供している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 職場や受注先の会社等と情報のやりとりをして、職場開拓に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 今後とも継続して、障害者就業・生活支援センターやハローワークとの連携を取りながら、更なる支援に努められたい。</p>	

A-5 県独自項目

A-5-(1) 職員の援助技術の向上

A⑳ A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	第三者評価結果 a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 外部の専門職からの助言を得る等して、利用者の障がい特性に合わせた援助技術の向上に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 業務多忙のため、仕事と研修参加とのバランスが良くない。今後とも参加機会の充実に向けた取り組みに期待したい。</p>	

A-5-(2) IT技術や知識の修得

A㉑ A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要となるIT技術（パソコン、インターネット、メールの利用等）や知識の修得に向けた支援をしている。	第三者評価結果 a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 施設の種別や利用者の障がい特性から評価に馴染みにくい項目である。</p>	

改善できる点／改善方法：

I T技術の使用について、本人や家族からの依頼はなく、パソコンも設置していない。今後、パソコンを設置し、ゲーム等で楽しむ等の機会提供に向けた取り組みに期待したい。